

まちづくり交付金 フォローアップ報告書

JR穂積駅周辺地区

平成23年11月

岐阜県瑞穂市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
指標1	バリアフリー化満足度	%	8	21	57	確定 見込み ●	○	あり なし	67	H23年8月	○	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	まちづくり協議会で住民の意見・要望を取り入れ、JR穂積駅周辺地区内のバリアフリー関連事業が十分に整備されたことから、バリアフリー化満足度については高い評価が得られた。フォローアップ時には事後評価時よりも整備効果が住民に認知され、高い評価が得られたものと考えられる。
指標2	遊歩道整備率(市内全域)	%	16	37	37	確定 見込み ●	○	あり なし	37	H22年3月	○	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	快速歩行空間ネットワーク整備のため遊歩道整備を行い、市内の遊歩道整備率が上昇した。
指標3	子育て支援地域カバー率	%	20	80	80	確定 ● 見込み	○	あり なし		H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	子育て支援対策のため別府保育所の建設・供用を行ったことにより、順調に子育て支援地域カバー率が増加した。
指標4						確定 見込み		あり なし		H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
その他の数値指標1	遊歩道整備率(JR穂積駅周辺地区)	%	0	/	100	確定 見込み ●	/	/	100	H22年3月	/		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	快速歩行空間ネットワーク整備のため遊歩道整備を行い、JR穂積駅周辺地区内の遊歩道整備率が上昇した。
その他の数値指標2	待機児童の数	人	0	/	2	確定 見込み ●	/	/	5	H22年3月	/	別府保育所の建替えにより受け入れ人数自体は増加している。更に保育士人数増加などソフト面での対応が必要。	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	JR穂積駅周辺地区内の3歳未満児の人数は5年間で約1.24倍に(+41人)増加しているものの、3歳未満待機児童の数は5名程度に留まっており、効果が発現していると考えられる。(別府保育所の受入れ人数は、5年前と比較して3歳未満児の受入れ人数が14人増加している)
その他の数値指標3						確定 見込み				H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	待機児童解消・緩和方策	・別府保育所の保育士等を増員したことにより、3歳未満児の受け入れ人数が、従前と比べ14人増加した。	・別府保育所の受け入れ人数は増加しているものの、地区内の3歳未満児待機児童数は0→5名と増加している。	・保育士等をさらに増員するなどの対応が必要となる。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	魅力あるまちづくり	・瑞穂市地域公共交通会議による検討会を実施し、JR穂積駅南口への旅客バスの乗り入れを決定した。	・JR穂積駅と旅客バスが結節することにより、新規の利用者が見込まれるなど利便性の向上につながった。	・渋滞解消のため、JR穂積駅周辺に駐車場等の整備を行う。
	更なる歩道や施設のバリアフリー化	・瑞穂市総合センター正面の乗降場と道路の段差を解消した。また、雨天時の対策として屋根(シェルター)を設置した。	・車イス、障がい者の利便性が向上した。	・歩道や施設のバリアフリー化を検討・実施していく。
	更なる安全な歩行空間の確保	・狭隘な駅周辺道路沿いのオープン水路を暗渠化することにより、歩行空間として利用可能なスペースを生み出した。	・歩行者の安全性が向上した。	・歩道整備を含め、安全な歩行者空間確保について検討を行っていく。
	生涯学習の環境整備	・世代間交流の場である穂積小校区わくわく活動委員会において、JR穂積駅周辺の清掃活動を行った。	・清掃活動を通じて世代間交流が図られるとともに、JR穂積駅周辺の快適な環境が確保された。	・校区活動を通じて、地域の活性化に繋げていく必要がある。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項